

道産クランベリーの生産と利用

背景

湿地の開発で自生地が減少しているツルコケモモ（英名クランベリー）の栽培技術の確立や商品化が求められている。

成果

1 苗木の増殖技術の開発



クローン増殖技術を開発

2 栽培技術の開発



試験栽培で開花結実を確認

3 技術普及



ファームレストランへの導入事例



収穫したツルコケモモの果実

期待される効果

ハスカップに続く道産ベリーを生産技術の確立と新たな食材としての利用に貢献